

地域の特性に応じた防災学習をしましょう (工夫して活用を)

みんなで作る、防災マップ

《特徴》

- ・ 様々な災害を想定して、学校や地域で、楽しく学べる参加型の防災学習システムです。
- ・ みんなで調べた危険箇所・考えた避難路等を各自PCで地図に登録したり、
- ・ 国土交通省や防災科学研究所が公開する、最新のハザードマップを重ねて利用します。
- ・ システムの導入作業は不要です。インターネットでアクセスするだけで利用できます。
- ・ 個人情報を守るため、学校又はクラス単位にIDとパスワードを発行します。
- ・ 豊富なG空間情報を利用できますので、地域への理解と防災への関心を高めます。

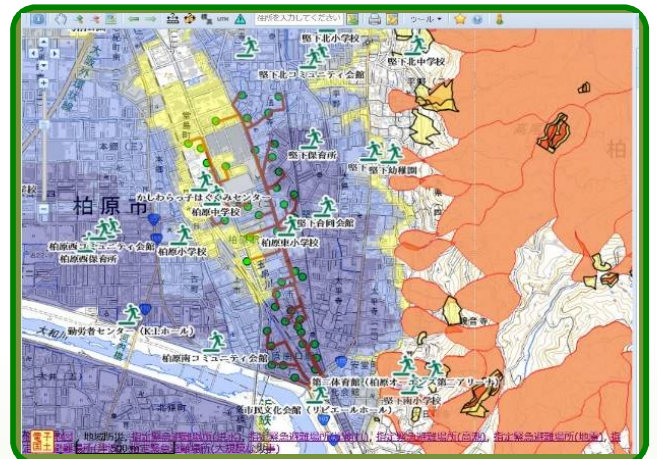
《新機能》 時間軸 (登録日時別の表示) を導入

- ・ 複数のクラス別学習と結果の重ね合わせ、災害特性毎の学習結果の比較
- ・ 前年度の学習との比較など・継続的な防災学習への活用も可能に

津波浸水区域と避難ルートとの重ね合わせ例
2017年7月1日 堺市立浜寺昭和小学校 (CLC主催)



洪水浸水・土砂災害等の危険地域
緊急指定避難所の重ね合わせ例



◇防災マップ作成実習・プログラム例

- * 目標**
- ・ 地理院地図で自分の家を確認
 - ・ 避難先と避難ルートを登録
 - ・ 災害想定図を重ねてみる

利用の流れ

事前調整

- ・ 土木事務・市危機管理室等との調整他
- ・ 地域の白地図を配布・事前調べ用

事前学習と操作練習

- ・ 防災についての学習
- ・ PCによる操作練習

防災マップ作成

- ・ PCルームで、みんなデータ登録

みんな防災を考える

- ・ 組織単位での利用のため、IDとパスワードが必要です。
- ・ 利用を希望する方は、下記へ問い合わせください



事前に配布した
地図への意込事例



実習風景 (入力)

富田林市立 伏山台小学校
(2016年9月)

こんな近くに断層?
都市型断層区域図



高槻市立 高槻小学校
(2015年11月)

重ねてビックリ
洪水想定図



熊取町立 熊取南小学校
(2014年11月)

みんな調べた
校区の危険箇所

